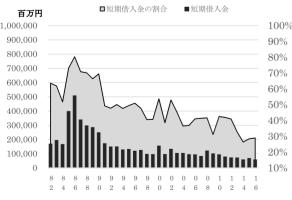
	▼▼アル	カディア	学報▲▲	643 _主 幹	西井 泰彦				
部 》	内な研究は十分ではなか移と機能についての客観	へ学院大学を含む552	る。0・2 年未満が13ると図2のとおりであ	人となっている。 収入			上から長期内に大きく下は1975年頃の42%以	ている。負責ひ七重が高人で2割強の構成となっ	着を売服
en Fla	は私立大学の全体的な動った。このため、本稿で			えの	東洋語 46 44 22 3 4	分布(1974/ **団 今日4 48 44 28 5 5 6 7 5 8 7 5 7 5 8 7 5 7 5 8 7 5 7 5 8 7 5 7 5 8 7 5 7 5 8 7 5	で横ばいである。外部負降して、現在は14%程度	6でに、私学事	短期の借
	まえて、借入金に関する向や個別大学の実状を踏	%、借入金の有る法人がが263法人で全体の48	なっている。ちなみに、0・5年以上が45法人と	る。	5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	3 51 46	台に下降しており、自己債の比率も27%から6%	を取り上げると図6のと団による過去の分布状況	たい が、 と 厳
邈	て可能な限り整理するこ課題と活用の意義につい	ており、後者が菫かに上289法人で52%となっ	18	昔入金は長期昔入 三.借入金の内訳	60 16 13	24 1 2 3 0 0 5 5	資金の充実が進んでいる。	の総負責比率平均が12・おりであった。大学法人	莫を広大
はじめに	とにしたい。	$\langle \gamma \rangle$		•	x x 40	大学歌 大学歌 80 70 60 50 50 50 50 50 50 70 10 0 1 0 % 未 辨	これらの負債関係の比		し、発展
•••	一借入金の有無		ない程度	校債に大別される。長			率の平均値は、借入金の	前負	た。
めおいての 広ちません 限らず 私立大)皆、虚診頂は、日本公		であり、決して軽い訳で	り / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	見なが長い時京をなり出急増期の後、第2次急増	いるの裏豆へのすみにる	無い法人も含んでいる。		1五子
担って へる。 施没没帯 の で も 大きな 役割を	立学交辰興・ 共斉事業団 の借入金総額は、 日本私	ることが分かる。	昔入れ犬兄を手度単立	環明良が1 手を迎えるも やー・ルールによって償	すり図3こなり、豆明昔期及び最新時点を取り出	である。ここし、弘立学	の調査から、2016年	のうら、総負責七軽が20の大学法人数295法人	を創入す
貝	『今日の私学財政』では	二・収入に対する借入	で見ると、2016年度	のが長期となる。		「総額には	度の総負債比率の分布状	04%台の負債率	は、資金
入金を有効に活用すると	2017年度末の551	金の割合	に借入れを行ったのは1	東洋経済新報社のデー	降して、学校債が大きく	与引当金や前受金がかな	況を示すと図5になる。	言を越える	に自己資
さするこうり材女上り重とは大学組織を発展充実	日で、1まく当そり平匀法人の集計値は1兆76億	り 差が大きへ。 固則去人 大学法人ごとには 規模	ざった。 皆入頂り 平匀は53法人で全体の3割弱	度 末寿点 り 浅 馬 で、 浸 明 タ に よる と、 2016年	受明告入会よ5~まごか減少したことが分かる。	いっと余いと皆人在や、とり含まれているため、と	ら、0~た時が2021ま	0~以上、つまり也人資97法人であり、負債率が	合又は自
要課題である。現在の私		の借入金額の軽重を認識	13億円程度である。借入	法	ら8%以上の比重となっ	払金などの他人に返済を	2全体の4割程度、10	金を上回る債	額な設備
	まいまへのなどれておこの平均値には借入金が	う事美に加て、借入金残高	- 117-					(数は119	て長期借
金によって生み出された	り、個別法人の金額の大無い治ノキ合言すれてお	割合を算出した。借入れの事業活動リフル文字を	入額が多額となる場合も ■でにたい ー 眼的に 信	借入金	と私学経	「「「」)		占めた。	として期
結果と言える。私立大学	Va	る法人のみの平均	多い。2016年度の事		•				を導入す
の多少の余裕が生じて借の一部においては財政上	決算値を公表しているで、私立大学の各法人の	1年分の収入の18%とな	借入れを行っているのが業活動収入の10%未満の		借入金	の経緯と	純資産	時期に当たっており、大急増期を10年ほど過ぎた	施設設備
入金に依存しないことも	「東洋経済新報社」の2		85法人、30%までが40法	î				投	入金の総
裕が有っても、又は、無戸前にたっているか、分	によって私立大学法人の 016年度の 則政テータ	学財政		が272法人で1120	業団が37%程度の割合をている。そのこそ私学事	することも必要である。	弱、2%以上が120法%(4)のとう。	た、インフレやオイルシ	頃は第2
玉を上手	り呆有犬兄をみ斤ノこ。借入金の全体状況と個別	事業 今日の の 様 (銀行等) 明(事業 同	期(銀行等 期(事業団 17年)	2000意日であって。	おける 長明・ 氏則 の 安定 が の 安定	2017 手度末り5501	ò		から
にとって重要な経営戦略		短期	長	なお、私学事業団の集	的な借入機関として重要	法人の負債総額は3兆8	 本事業団 本学財政か 50% 45% 40% 35% 30% 	25% 20% 15% 10% 5% 0%	私学事業E の私学財I
腕が試されることになてあり、経営者の経営手	高主要))	計値から、第1次の学生	な役害を果たしている。	内訳と割合を示すと、 先	今日の利		今日
経営上で極めて重要なる。	百井泰	ク構 学校債 期(銀行等 期(銀行等 期(銀行等	· 朔(事業回 993年)	.7年) 45% 40% 35% 30% 25% 20% 15%	10% 5% 0% 11 57 学財政から 移と分布	が1兆76億円で26%、退に述べたとおり、借入金			と割合 ■ ^{短期借}
借入金であるが、その推		\$ 		总额	5791 今日の ³)意日で多る、介える職給与引当金が1兆30	2-201		
-\$ (2016)	収入比 洋経済 	借	() () ()	比率 () 	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	が7843億円で2%、		9999	入金(明借入金(
D有無 ^{借入無} , 263,48% 東洋経済デ-	5 4 1 2	図 3	学校債 這期(銀行等) 短期(銀行等) 長期(銀行等) 長期(事業団 978年)	質と総負債	**** 579135 のが総負債			8 9 9 8 0 2	短期借 □ _{短期}
				i j	777788 57913 る。資産総	ついて過去40年以上の推る。負債の金額と比率に		8 8 8 2 4 6	図 8
区 1 借入利 289,5	図2 借 90 62 45 - 3 - 0 - 3 - 0 - 3 - 0 - 3 - 0 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3	百万円)0,000)0,000)0,000)0,000	00,000 00,000 00,000 0	₩329 ,000,000 ,000,000 ,000,000 ,000,000 ,000,000 ,000,000 ,000,000 ,000,000 ,000,000	·000,000	る。負責総領は手々曽加移は図4のとおりとな	2000,000 900,000 800,000 700,000 600,000	500,000 400,000 300,000 200,000 100,000 0	五上田
	法人类 100 80 60 40 20 0	1,2 1,0	4	4 3 3 2 2	雪		1		

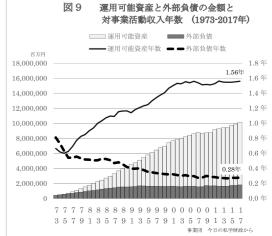
泉2次学生急増期に 人する理由として リ期中に短期借入金 「備投資の財源とし 借入金を調達する 自己資金を費消し (金需要が生じた際 ある。1984年 総額とその割合の 備費支出と長期借 図~は大学法人の することもある。 が多く、運転資金 |資金が不足する場 資金である借入金 い場合である。高

> を活用する法人が増えて の取得に際して自己資金 る。 下回った水準となってい リーマンショック後の借 2年頃には投資額は増加 期のピークだった199 T 近くに達していた。 して借入金の割合は3割 ための施設設備費が増大 向けた臨時的な定員増の ったが、最近では20%を 人金の一時的な増加があ たが借入金の割合は低 このことは、施設設備 した。2009年には 急増

の取得に際して自己資金の取得に際して自己資金であることを示している。一方で、設備投ている。一方で、設備投して重要であることを示しは、借入金の役割が依然にして重要であることもとして重要であることも

体に占める割合を取り上
 の金額の推移と借入金全
 関連して、短期借入金





である。

1986年にはその比 30%程度に下降してい る。長期・短期の借入金 の割合は7対3程度で、 年度末を越えた短期借入 金の利用は少なくなって いると見られる。

何年分に相当するかを次 の図9に示した。 資金と他人資金が収入の 借入金を主とする外部負 られる。そこで、学校法 済む。 る要因として自己資金の の推移を取り上げ、自己 業活動収入に対する比率 債の残高を他人資金とし 産を自己資金とみなし、 資金に一定の余裕があれ 保有の多寡がある。自己 て、それぞれの総額と事 フの関係にあるとも考え ば他人資金を借りないで への保有する運用可能資 借入金の増減に影響す 六. 借入金と自己資金 両者はトレードオ

る。 いることを物語ってい る。これは、収支の悪化 5年台となり、この上昇 資金の形成力が低下して 増えない状態となってい 部負債も運用可能資産も 前後を推移しており、外 る 差分は約1・2年にな ら他人資金を差し引いた 結果として、自己資金か も横ばいとなっている。 び悩んでおり、他人資金 どに伴って自己資金は伸 法人の収支差額の悪化な 度にまで押し下げること が他人資金を0・2年程 年頃までは上昇して1・ 加が抑えられている。自 によって大学法人の自己 になった。 己資金の割合は2001 るにつれて他人資金の増 己資金を上回る状態であ 5年以前は他人資金が自 これによると、197 た。自己資金が増大す しかし、その後は大学 この十数年間はその (つづく)